



地球ヤンゴン号

しもつき
霜月



11月

パンジー

今月の話題 「軍艦マーチ、どうしてミャンマーで？」

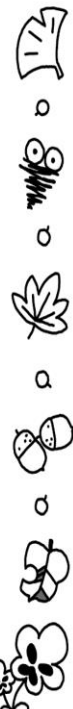
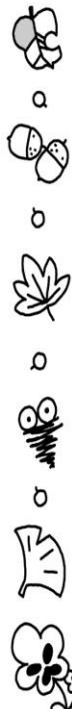
日本では、現在海上自衛隊の儀礼曲として指定されている軍艦マーチは、ここミャンマーでは、軍が運営しているテレビ局の朝の開始音楽になっていて、多くのミャンマー人が愛唱している曲である。先日ティラワ港で海上自衛隊の寄港式があり、そこでもミャンマーの音楽隊がこの軍艦マーチで自衛隊の練習艦船を出迎えていた。実は、この曲は日本生まれである。

ミャンマーの英雄アウンサン将軍は、戦前日本に亡命して、日本の軍隊で訓練を受け、その後ビルマ独立義勇軍を編制し、日本軍と共闘して植民地支配していたイギリス軍を追い出している。その後アウンサン将軍は、日本が無謀なインパール作戦に大失敗し撤退していくと、今度はイギリス軍と手を結んでいくが、この軍艦マーチだけは、ミャンマーの軍歌として引き継がれて今日に至っている。……………



<今月の予定>

- 2日 (土) チルフェス (4日 代休)
- 5日 (火) 体重測定・安全点検
- 6日 (水) 全校集会 (松野先生のお話)
- 8日 (金) 全校集会 (サッカー大会に向けて)
3年鉛筆工場見学
- 10日 (日) 英検2次
- 13日 (水) 栗コーダーカルテット演奏会
- 15日 (金) 一分間スピーチ・4年消防署見学
- 21日 (木) クラブ活動・フレンチ校との交流会
- 22日 (金) 一分間スピーチ
- 24日 (日) ジャパンデー (パークロイヤルホテル)
- 26日 (火) サッカー大会
- 27日 (水) ナショナルデー (休日)
- 29日 (金) 一分間スピーチ 入学入園説明会



思春期にある子どもたち……

さそり座

誰もが通り過ぎていく青年期前半の思春期。小学校高学年から高校までぐらいたろうか。生理的な変化に留まらず、多くの心理的变化が訪れる時期でもある。

例えば「正義」「愛」「自分らしさ」「死」「人生」などについても、子どもたちの中には「私はどんな人間なのか」と深く考え、自分らしさの確立のための旅が始まる子もいる。個人差も大きいですが、特にダブルの文化を持つ子どもたちは、自分のアイデンティティは何なのかを真剣に考えてしまう子が多いように思う。時には孤独を感じたり、複雑な心境を経験したりすることも多くなるであろう。一般的な思春期の特徴は、大人の権威で押しつけられるのを嫌い、自己決定の要求が強まり、大人を否定するかたちとして現れ、たいへん危うさが見られる時期でもある。しかし、それらはすべて大なり小なり、私たちだれもが経験する思春期の特徴なのである。

そうした様々な思いの中で揺らぎ、もがいている子どもたちに大人としてどう向き合っていくだろうか。私は子どもたちの誰もがそれらを自ら乗り越えていく力を持っていると信じている。そのハードルが高ければ高いほど、それだけ大きく成長していく可能性を持っていると私は思う。

思春期の苦悩を乗り越えていくのは子ども自身である。周りの私たち大人は、そうした不安定でいっぱいになっていく子どもの心を見無視することなく、揺れ悩んでいる子どもたちが自力で心の整理をしていくまで認め励まし、時には叱り、温かく見守ってあげるだけの器を持ちたいと思っている。

